

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

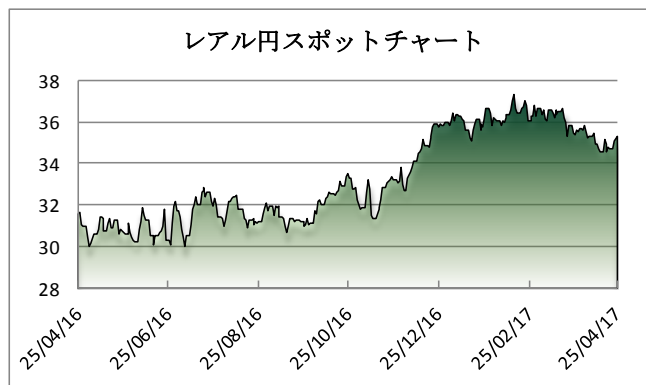
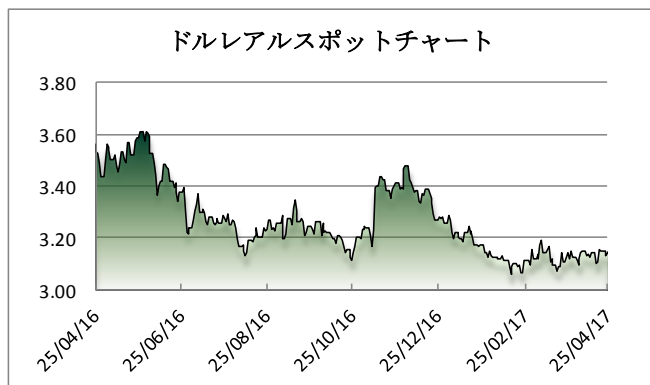
昨日のドルレアルスポット相場は、リスクセンチメントの改善を受けて引き続きグローバルにドルが買い戻されていることに加え、午後にブラジル下院委員会において労働法改正法案の票決を控えていたことから序盤はドル買いレアル売りが優勢となり、一時3.16台後半までレアル安が進行した。年金改革法案の前哨戦と位置付けられている労働法改正法案については、先週18日に実施された票決(同法案を緊急審議事項にするための動議)で承認に必要な賛成票を得ることが出来ず、一時マーケットでは不透明感が強まっていた。今回委員会での票決を無事に通過したことで、本日下院本会議での票決が実施される予定。改正案は従業員と企業間の交渉の結果をこれまでよりも重要視することや、労働組合負担金の義務付けを廃止するなど、現在の労働法の規則の多くを変更することを目的としている(なお、現在のブラジル労働法は、イタリアのムッソリーニ政権の下で起草された労働権をモデルとして1943年に起草された。Temer大統領は、「ブラジルが経済改革で正しい道を進んでいることを示すためにも、政治的な合意が必要である」と主張している)。

Goldfajn中銀総裁は24日に行われたインタビューにおいて、「年金改革に代表される財政改革が、インフレ率低下の鍵となる」との見解を示した。また、①ブラジル経済は緩やかに改善しつつある、②グローバルな不透明感が依然として新興国経済の重石となっている、などと発言した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月24日	4月25日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3.1279	3.1472	0.62%	1.26%	3.2912	3.0413
	対円	JPY	35.09	35.30	0.60%	-1.42%	37.45	34.39
	対ユーロ	BRL	3.3997	3.4388	1.15%	2.45%	3.4668	3.2289
円	対ドル	JPY	109.77	111.09	1.20%	-0.22%	118.60	108.13
	対ユーロ	JPY	119.29	121.37	1.74%	0.96%	123.73	114.85
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	64,389	65,148	1.18%	2.03%	69,488	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	217.70	217.71	0.00%	-8.06%	281.62	211.05
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.13	10.29	1.58%	1.98%	11.41	9.91
DI Future Jan18 (金利先物)		%	9.50	9.53	0.32%	-4.60%	11.51	9.48
3 Months US Dollar Libor		%	1.1665	1.1665	0.00%	1.35%	1.1665	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	180.93	181.91	0.54%	-0.85%	196.36	180.39

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。